

# 家庭防災員顔合わせ研修「三角巾」

瀬戸ヶ谷町自治会家庭防災部

平成 21 年 5 月 17 日(日)

保土ヶ谷区内では、昭和44年の委嘱開始以来、すでに10,657名が家庭防災員として防災予防活動に取り組んでいます。瀬戸ヶ谷町自治会の家庭防災員は、「家庭防災部」として自治会での位置づけを有し、各委員会との相互協力を得、年度始めの顔合わせ、救命法、資機材操作、地域拠点訓練参加、施設見学ほかを実施。昭和44年委嘱のベテラン家庭防災員の体験談なども貴重な参考意見として「自分の家は自分で守る」ことを心がけ日々過ごしています。この日は本陣消防出張所、安井出張所長の指導のもと、熱の入った研修会でした。



応用編  
肩を全巾で手当て



実践編 会議用テーブルで負傷者を搬送



参加者集合 この日電話連絡網・年間計画表他配布



基礎編 基本の本結び  
手早くできるように練習!



昭和44年から活躍のベテラン家庭防災員。見事な手ほどき。患者役は今年委嘱の新人